

患者さんパンフレット

四国がんセンター  
肝胆膵内科



私たち医療スタッフは

- I 入院や抗がん剤治療に対する不安を軽減し、最良の状態で治療が受けられるようにお手伝いいたします
  
- II 抗がん剤治療の副作用や苦痛を軽減し、安全に治療を続けることができるようお手伝いいたします



# ネクサバール療法を 受けられる

様

---

独立行政法人国立病院機構  
四国がんセンター  
病棟

---

主治医〔 〕  
受け持ち看護師〔 〕

# ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として患者さんご自身の目標をかかげ、よりよい状態で退院を迎えられるよう医療スタッフの目標もあげています

入院は約1週間の予定です

抗がん剤治療の副作用は、個人差があり、身体の状態によっては予定どおりに進まないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます





今日の目標

- ・入院生活や治療について、医療スタッフの説明が理解できる
- ・わからないことは質問することができる

<時間>	<予定>	
11:00	入院	【入院後に以下のことを予定しています】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）</li> <li>・検温、血圧測定、身体測定</li> </ul>
12:00	昼食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り</li> <li>・禁煙の確認</li> <li>・血液検査、レントゲン撮影、心電図検査</li> <li>・医師、薬剤師より抗がん剤治療の説明があります</li> <li>・説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをし、看護師にお渡してください 印鑑は必要ありません</li> <li>・わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお聞きください</li> </ul>
18:00	夕食	<p>&lt;お薬&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の病院で処方されたお薬については、一度お預かりし医師の指示を確認後、続けるか、中止するかをお伝えします</li> </ul>
19:00	血圧測定	<p>&lt;食事&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に制限はありません</li> </ul>
21:30	消灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治療食以外の方は選択食となっています</li> <li>・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください</li> </ul>

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・入院生活や抗がん剤治療に対する不安がないよう支援します



# 治療前日まで 月 日



## 今日の目標

- 抗がん剤治療について、医療スタッフの説明が理解できる
- 不安な気持ちを医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

6:00 起床、血圧測定

7:30 朝食

シャワー浴を  
しましょう



10:00 検温、血圧測定

12:00 昼食

<治療前日>

- 看護師より、治療スケジュール、副作用と日常生活の注意点について説明があります
- 薬剤師より薬の説明があります

18:00 夕食

19:00 血圧測定

21:30 消灯

## MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

## 医療スタッフの目標

- 抗がん剤治療に対する不安がないよう支援します





今日の目標

- 治療を開始できる
- 薬を正しく内服することができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

6:00	起床
7:00	血圧測定
7:30	朝食
10:00	検温、血圧測定 お薬を内服しましょう 軟膏を塗りましょう
12:00	昼食
	シャワー浴後に 軟膏を塗りましょう
18:00	夕食
19:00	血圧測定
20:00	お薬を内服しましょう
21:30	消灯

MEMO

気になることや症状など  
書き留めておきましょう

感染予防のためにうがい、手洗いはしっかりしましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- お薬を正しく内服できるよう支援します



# ネクサバル内服2～6日目

月 日～ 月 日



## 今日の目標

- 薬を正しく内服することができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

6:00	起床
7:00	血圧測定
7:30	朝食
10:00	検温、血圧測定 お薬を内服しましょう 軟膏を塗りましょう
12:00	昼食
	シャワー浴後に 軟膏を塗りましょう
18:00	夕食
19:00	血圧測定
20:00	お薬を内服しましょう
21:30	消灯

## MEMO

気になることや症状など  
書き留めておきましょう

感染予防のためうがい、手洗いはしっかりしましょう

## 医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- お薬を正しく内服できるよう支援します





### 今日の目標

- ・薬を正しく内服することができる
- ・副作用症状の予防と対策方法がわかる
- ・退院後の日常生活で不安なことを医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

6:00	起床
7:00	血圧測定
7:30	朝食
	血液検査
10:00	検温 お薬を内服しましょう 軟膏を塗りましょう
12:00	昼食 シャワー浴後に 軟膏を塗りましょう
18:00	夕食
19:00	血圧測定
20:00	お薬を内服しましょう
21:30	消灯

### MEMO

気になることや症状など  
書き留めておきましょう

- ・看護師より退院当日の流れと退院後の日常生活について説明があります
- ・感染予防のためにうがい、手洗いはしっかりしましょう

### 医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます
- ・退院の準備をすすめられるよう支援します



退院日 月 日



### 今日の目標

- ・薬を正しく内服することができる
- ・退院できる

<時間>

<予定>

6:00 起床

7:00 血圧測定

7:30 朝食

10:00 検温

お薬を内服しましょう  
軟膏を塗りましょう

退院時入院料金連絡票をお部屋までお持ちします  
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください  
次回外来予約票をお渡しします

お預かりしているお薬、退院のお薬がある場合はお渡しします

退院  
退院前にお忘れ物がないようご確認ください

感染予防のために  
うがい、手洗いはしっかりしましょう

次回外来受診日は

月 日 ( ) 時の予定です

\* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります  
(状況に応じて検査があります)

## MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

### 医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安がないよう支援します



## 退院後の日常生活について

### ●食事

無理せず食べられるものを探し、食事はゆっくりと時間をかけたり、少量ずつ可能な範囲で食べるとよいでしょう

食事ごとに吐いてしまうようなときは、

1～2食、食事は控えてみましょう

この場合も水分はできるだけとりましょう

アルコールは飲まないようにしましょう



### ●排泄

毎日排便があるようにしましょう

軽い運動や水分を多めにとりましょう

下痢のときは白湯やスポーツ飲料などをとりましょう

水分を控えると脱水症状を起こすことがあります

便秘気味の方は、緩下剤（便をゆるくする薬・押し出す薬）で排便コントロールをしましょう

退院までに医療スタッフと対処方法について相談しておきましょう

\*退院後、便秘が続き排ガスがない、下痢や吐き気、腹痛がある場合はかかりつけ医、または四国がんセンターの医師の診察を受けるようにしましょう

### ●活動

無理をしない程度で体を動かしましょう

活動の内容や範囲に制限はありません

外出時は、**マスクを着用**し、帰宅時にうがい、

手洗いをしましょう

手足に負担のかかる運動は避けましょう

運動や趣味の活動を行なう上で迷うようなことがあれば、

医療スタッフにご相談ください



## ●入浴

特に制限はありません

やさしく石けんで洗いましょう

パンフレットを参考に皮膚を観察し軟膏を塗りましょう



## ●仕事

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が必要になることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています

私たちと一緒に考えていきましょう



ちりょうさ  
厚生労働省『治療と仕事の両立支援』キャラクター

### 【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

- ・医療ソーシャルワーカー、看護師

<出張相談>

- ・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター
- ・両立支援促進員（社会保険労務士）

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

## ●お薬

他の病院を受診する時はネクサバルを内服していることを伝えましょう

お薬の処方がある方は、医師の指示どおりにお飲みください

他の病院のお薬を服用する場合は、医師に相談してください



## MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



- 日常生活に支障をきたすほどの手足の痛みやピリピリ感がある時
- 38.0℃以上の発熱が、2日～3日続く時
- 嘔吐や、口内炎の痛みで24時間水分や食事がとれない時
- 下痢がひどい時、長引く便秘やお腹が張って苦しい時
- 出血がとまらない時
- 全身に赤いブツブツ（発疹）が出た時

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、  
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15  
四国がんセンター がん相談支援センター  
（直通番号） 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝祭日】  
日直/夜間当直師長  
（代表番号） 089-999-1111

\* 外来受診日や検査予約日の変更については、  
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15  
（直通番号） 089-999-1112



ネクサバル療法を受けられる方へ